

《増補版》

しれとこ の森通信

2008
No.11

100平方メートル運動の森・トラスト

第二次回帰作業結果報告

平成15年(2003)～19年(2007)の森づくり

ほうろくさく

防鹿柵のなかで芽吹くオヒョウの若葉。

エゾシカが特に好むオヒョウは、100平方メートル運動地から急速にその姿を消しつつあります。次世代を担うはずの若い苗はすべてシカに食べられ、樹皮剥ぎによる母樹の枯死も相次いでいます。

「100年後にもオヒョウの大木がある森を…」

この小さなオヒョウが、次世代に生命の環をつなげてくれることを願うばかりです。

この用紙は環境保全（資源活用）のため再生紙を使用しています。



NATIONAL TRUST

知床で夢を育てませんか!

いのちあふれる森を次の世代へ